



POST CARD

第1四半期の情報は、中面をご覧ください。

**2010年度第1四半期のご報告**  
(2010年4月1日から2010年6月30日まで)

**BUSINESS REPORT**  
**JEM TODAY**

**JEM 日本電子材料株式会社** <http://www.jem-net.co.jp>  
証券コード:6855

株主名簿管理人 大阪府中央区伏見町三丁目6番3号  
 事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話0120-094-777 (通話料無料)  
 返送先 〒540-8694 大阪東支店私書箱第455号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

## TOP MESSAGE

### ご挨拶

株主の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
 2010年度第1四半期を終了いたしましたので事業の概況をご報告いたします。  
 当第1四半期決算(連結)は、ほぼ当初想定していた結果となり、営業利益、経常利益、純利益ともに黒字化を果たすことができました。当四半期の半導体市場につきましては、各国の経済刺激策効果や新興国向け市場の拡大により、薄型テレビなどのデジタル家電や車載向けの半導体ICの需要が増加しました。また大手半導体メーカーにおいては、増産に向けた設備投資が決定されるなど半導体市場は着実に回復しております。  
 このような状況の中、メモリーIC向けにつきましては、MタイププローブカードやVタイププローブカードの拡販を行い、ロジックIC向けには主としてCタイププローブカードを中心に拡販を行いました。中でも昨年度より量産を開始したMタイププローブカード(MCシリーズ)につきましても、NAND型フラッシュメモリーの需要増大とともに、順調に売上を伸ばすことができ、当社の主力製品のひとつに成長させることができました。  
 当社といたしましては、Mタイプの製品競争力向上、Vタイプの更なる拡販、海外販売の強化を図り、利益体質の再構築を加速させ、売上確保と利益向上に努めて参ります。  
 今後とも皆様の暖かいご支援よろしくお願い申し上げます。

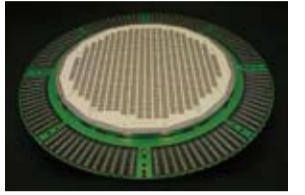
代表取締役社長 坂根英生



## TOPICS

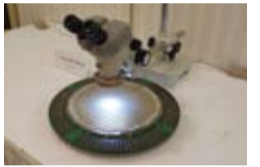
### Mタイプの近況について

当社の重要製品であるMタイププローブカードにつきましては、昨年度よりNAND型フラッシュメモリー向けMCシリーズの出荷を開始、その後も順調に売上を伸ばしております。NAND型フラッシュメモリーにつきましては、スマートフォン、タブレット型コンピュータの需要拡大等により、今後も成長が見込まれる市場です。当社としてもMCシリーズの更なるブラッシュアップを行い、製品競争力の強化をはかり、今期売上目標である29億円の達成を目指すとともに、更なる拡販を目指します。



### 定時株主総会開催のご報告

第51回定時株主総会を2010年6月25日(金曜日)に尼崎市のホテルで開催いたしました。会場には多数の株主の皆様にご来場いただき、5つの議案が可決承認され約50分で閉会いたしました。当日はMCシリーズをはじめ当社の製品を展示、株主の皆様にご覧いただき、今後の株主総会を通じて皆様との積極的な対話に取り組んで参ります。



### 【ご報告の主な内容】

- ◎事業報告 2009年度の業績概要…売上、経常利益、経営体質強化策
- ◎経営戦略 2010年度の取り組み…①MCシリーズのブラッシュアップ  
②ロジック向けVタイプの拡販  
③海外販売強化  
④コスト革新のプロジェクト推進
- ◎その他 新任役員の紹介など

## 株主の皆様へお知らせ

### JEM TODAYは年4回発行 最新情報をお届けします

JEM TODAYは毎年4回、四半期ごとに発行しています。  
 通期報告・第1四半期報告は3月末現在の株主様へ、第2四半期報告・第3四半期報告は9月末現在の株主様へお送りしています。

### 株式関係のお手続きについて

- 株主様の住所変更、買取請求、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等へお問合せ下さい。
- 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、下記、特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金に関するご照会などは三菱UFJ信託銀行にお問合せ下さい。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 大阪証券代行部  
 〒541-8502 大阪府中央区伏見町三丁目6番3号  
 電話 0120-094-777 (通話料無料)



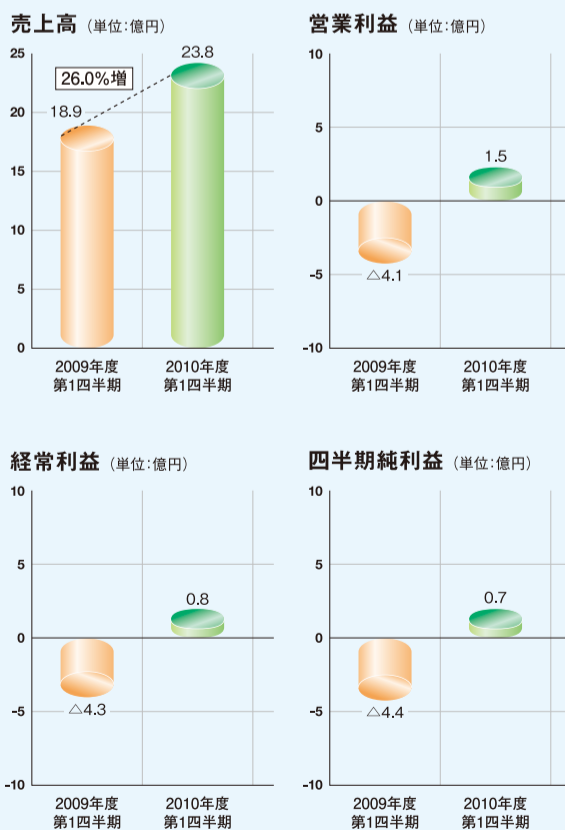
このハガキは、再生紙を使用しています

POST CARD

第1四半期の情報は、中面をご覧ください。

## 2010年度 第1四半期のご報告

### 業績の概況(連結累計)



### 事業環境

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中国を中心とするアジア新興国市場の拡大や各国の景気対策効果によって、総じて回復基調で推移した一方、南欧の財政問題の顕在化や、米国経済の成長鈍化への懸念等により、一部に景気回復減速への警戒感が高まりました。当社グループの主たる事業分野である半導体市場におきましては、薄型テレビ、スマートフォン、タブレット型コンピュータなどのデジタル家電や車載向けの需要増加によって半導体需要は回復傾向となりました。また大手半導体メーカーにおいては、増産に向けた設備投資が決定されるなど、製造装置の需要も回復基調に転じました。国内のロジック半導体市場においては、国内景気回復の遅れの影響を受け、需要は増加しているものの、回復は緩やかなものとなりました。

### 売上高・収益動向

メモリーIC向けプローブカードにつきましては、Mタイプ、Vタイプを中心に拡販に努めました。昨年度より販売を開始したMCシリーズにつきましては、NAND型フラッシュメモリーの需要増大とともに海外半導体メーカー向けに順調に売上を伸ばすことができました。ロジックIC向けにつきましても、Cタイプ、Vタイプの拡販に努めた結果、ほぼ当初の予定どおりの結果となりました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は23億8千5百万円(前年同期比26.0%増)、営業利益は1億5千4百万円(前年同期は営業損失4億1千1百万円)、経常利益は8千1百万円(前年同期は経常損失4億3千1百万円)、四半期純利益は7千2百万円(前年同期は四半期純損失4億4千1百万円)となりました。